

日本フェース株式会社

実証済技術

高反射率塗料（遮熱塗料）シポフェースクール工法

実証番号 建築物外皮：051-1018

導入先：導入時期 建築用錠前製造会社の屋根：平成 27 年 8 月



写真1 シポフェース施工後の屋根の外観

ETV に関する事業者様のエピソード

ETV 試験結果報告書を用いて営業を行い受注に至り、それが評判となり、その隣接工場での導入が叶っていました。実証後に問い合わせが多くなったが、増加したのは3年目まででした。商品はルート販売でないので、顧客からの口コミで大型物件の受注ができています。

導入事例・技術概要

技術の原理としては、上塗りに近赤外線反射性能に優れたトップコートを採用し、ベース材として、無機質水硬性微粉末と中空バルーンを、特殊ポリマーで複合させたフレキシブル構造を形成しています。

トップコートは、高反射顔料で近赤外線を効率的に反射し、ベース材は表面と幕を通貨する近赤外線を再放射し、日射熱を裏面に伝えにくい素材です。

技術の特徴としては、高反射塗料と、ベース材(無機質水硬性微粉末及び中空バルーン)を組み合わせることにより、遮熱性能に加えて、鋼板防食性・防水性を向上させた塗装工法です。

“実証試験結果報告書の参考情報より”

広報への活用例

カタログで ETV ロゴマークを表示して、
広告へ活用されています。
またウェブサイトのトップページに、
ETV のロゴマークが表示されています。

企業情報・連絡先

日本フェース株式会社

〒915-0041 福井県越前市葛岡町 12-6-1

TEL : 0778-23-1402 WebSite : <http://www.nihonfeisu.jp/>

当資料に関して ETV に関する事業者様のエピソード及び技術概要については、
事業者様の責任においてご紹介いただく内容であり、環境省及び実証機関は、内容に関して一切の責任を負いません。

環境省 環境技術実証事業

事業の詳細、その他の実証結果はウェブサイトに掲載しております。 <http://www.env.go.jp/policy/etv/>